

福祉のまちづくり活動表彰被表彰者一覧

活動部門 4名2団体

No.	氏名	活動内容
1	西原 伸行	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年より、市内の子どもの家において出前映画会を実施するとともに、地域の子ども会などが主催する行事においても同様に映画会を開催している。また、高齢者、障がい者の福祉施設における出前映画会なども定期的に開催しており、年間の上映会数は300回を超え、これまでの通算上映回数は6,000回を超えている。 映画を楽しむ中で、子どもたちの集中力や理解力が向上するなど、児童の健全育成に貢献している。また、高齢者や障がい者の生きがいがづくりにも寄与している。
2	館野 智子	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年より、ちぎり絵サークルの代表として、古新聞を活用したちぎり絵の普及活動や指導を実施しており、障がいの有無に関係なく、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の参加者が楽しみながら活動している。 公共施設（サンアビリティーズ）で月2～3回創作活動を行っている。また、週2～3回福祉施設への訪問活動を行っている。 活動を通して、障がいの有無や年齢に関係なく誰もが参加できる居場所づくり、生きがいがづくりを行っており、児童の健全育成にもつながっている。
3	増淵 保二	<ul style="list-style-type: none"> 平成6年の宿郷コミュニティセンター整備当時より27年の長きにわたり、自主的に施設の運営に携わりながら、地域住民の憩いの場所として施設を活用し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が参加する食事会を季節ごとに開催するなど地域の親睦を深め、地域住民の交流や生きがいがづくりに貢献してきた。 また、施設の利用にあたっては近隣住民に声をかけて有志を募り、施設の清掃、草刈り、落ち葉拾い等の活動を行うことで、利用者誰もが他の利用者を思いやる心を育んできた。
4	加藤 善昭	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年より、西下ヶ橋地区において、自治会と連携しながら、地域をはじめとした市内の子ども達を対象に農地や水辺における魚・動植物の観察やふれあいの場を年間30回程度設けている。 活動を通して夏祭りや稲刈りなど地域の伝承行事への子ども達の関心が高まり、積極的に参加することで、子ども達と農村地域の住民との交流促進、児童の健全育成に寄与している。

福祉のまちづくり活動表彰被表彰者一覧

No.	氏名	活動内容
5	お手伝い隊	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年より、陽東地区において、有志がひとり暮らしの高齢者の要望に応じて資源物の回収、買い物同行、電球交換や草刈りなど日常生活の補助を行うとともに、話し相手や相談ごとの対応にも応じており、地域の高齢者の社会参加や生きがいづくりに寄与している。 地区の社会福祉協議会、自治会や民生委員などと連携して活動する中で、年々参加人数も増え、現在は12名で活動している。また、社会福祉施設「豊幸の郷」職員の協力も得ており、活動が広がっている。
6	緑が丘地域まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年より、障がいへの理解を深めることや障がい者への支援を目的として、車椅子の施設等への寄贈のためにアルミ缶のプルタブ収集を行っている。 緑が丘地域コミュニティセンターに窓口を設け、地域の自治会、社会福祉協議会、民生委員児童委員などと協力して、施設利用者をはじめ地域住民に呼びかけを行うことで多くの住民の協力を得ており、これまでに、医療生協ふたば診療所と緑が丘小学校に一台ずつ車椅子を寄贈している。 誰にでもできる小さな活動が広がっていく中で、一人ひとりが活動の趣旨を理解することで、地域住民の福祉の心がはぐくまれている。